



JCLIFE

2026年
8月号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook:<http://www.facebook.com/isojcnw>



地域交流例会

「お肉を焼けば、心の距離も縮まる！」そんな言葉がぴったりの一日となった7月24日（金）、西國寺にて地域交流例会を開催しました。これまで尾道青年会議所を支えてくださった地域の皆様をお招きし、各エリアごとにチームを編成。炭火を囲みながら会話も弾み、初対面とは思えないほど笑顔あふれる交流が生まれました。

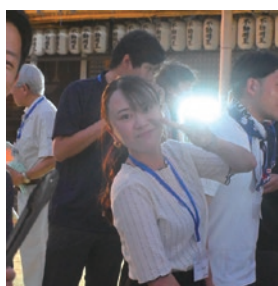
イベント後半では、TV番組さながらの「尾道人格付けチェック」を開催。尾道にまつわる問題に挑戦し、「名誉尾道人」の称号を目指しましたが、まさかの珍回答が続出！正解発表のたびに歓声と笑いが響き渡り、会場の熱気は真夏の暑さとBBQの炎に負けないほどでした。

地域の皆様をお招きして交流する例会は、尾道青年会議所として初めての挑戦でしたが、

「JCってこんなに面白くて地域に根ざした活動をしているんだ！」と知っているただく絶好の機会となりました。人と人

とのつながりこそ地域の力。地域交流委員会は、この日生まれたご縁を一過性のイベントで終わらせることなく、これからも地域と笑顔をつなぐ架け橋として活動を行きたいと思っています。

（記事：地域交流委員会幹事 島崎雅世）



国際アカデミー

第39回国際アカデミー in 十勝帯広 が7月5日(土)～7月12日(土)の1週間、帯広市にて開催されました。

国際アカデミーとは、世界に約100ヶ国ある、世界中のNOM(国際青年会議所)の次年度会頭候補者を中心とする海外リーダーと、日本国内の各地で活躍する青年会議所メンバーが一堂に会し、学びや交流を深め、世界との友情を実感できる人財育成プログラムです。

今年のテーマは「Evolve With True Heart(誠実な心と共に 成長し続ける)」。世界各国から集まったメンバーとともに、リーダーシップや価値観について議論を重ね、異なる文化や考え方に触れながら、多くの学びと気づきを得ることができました。

プログラムでは、グループディスカッションや日本文化体験、ナイトセッション、各チームによるプレゼンテーションなど、仲間と協力しながら挑戦する機会が数多くありました。言葉や文化の違いを越えて互いを理解し、信頼関係を築いていく過程は、このアカデミーならではの貴重な経験でした。

また、北海道・十勝の雄大な自然や地域の魅力に触れながら、多様なバックグラウンドを持つ仲間と寝食を共にした1週間は、生涯忘れることのできない時間となりました。

国際アカデミーで得た学びや世界中にできた仲間とのつながりを大切に、「Evolve With True Heart」の精神を胸に、今後の青年会議所活動や地域のまちづくりに活かしてまいります。

(記事: まちづくり推進室 副理事長 加藤 雅崇)



新入会員ガイダンス

7月22日(水)、尾道市役所において、本年度の新入会員候補者を対象とした「新入会員ガイダンス」を開催しました。

ガイダンスは、中島理事長による歓迎の挨拶で幕を開け、副理事長、監事、事務局、各委員長による自己紹介に続いて、新入会員候補者の皆さんにも自己紹介をしていただきました。

その後、セクレタリーより、尾道青年会議所の組織概要やこれまで取り組んできた事業について説明を行いました。青年会議所の理念や活動内容への理解を深めていただくとともに、今後の活動をより身近に感じてもらえる有意義な機会となりました。

ガイダンス終了後の懇親会では、緊張もほぐれ、現役会員と新入会員候補者の皆さんが積極的に交流を深めました。笑顔あふれる和やかな時間となり、今後につながる貴重な親睦の場となりました。



尾道青年会議所では、今後もさまざまな事業への参加を通じて、青年会議所の魅力や活動への理解を深めていただけるよう努めてまいります。現役会員一同、新たな仲間を迎えられる日を楽しみにしながら、より一層充実した活動を展開してまいります。

(記事：セクレタリー 梅本佳克)



サマーコンファレンス

2026年7月18日(土)・19日(日)の2日間、パシフィコ横浜にて公益社団法人日本青年会議所主催の「サマーコンファレンス2026」が開催され、尾道青年会議所から14名が参加しました。

本年は「あなたと彩る、熱い夏」を大会テーマに掲げ、全国から多くの青年会議所メンバーが集いました。

18日は、日本青年会議所へ出向している包摂社会確立委員会の狩野聡汰VC、高橋佳裕VC補佐、土井雅俊君が運営に携わったセミナー「おまけ付き！2030年を生き抜く未来戦略ゼミ」に参加しました。

セミナーでは、2030年に向けた人材不足や社会環境の変化を見据え、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の考え方を経営や組織づくりにどのように取り入れていくかについて、具体的な事例を交えながら学ぶことができました。

19日は、「New Standard 実践学」に参加しました。テーマは「本質は守る。しかし、届け方は変える。」。田村淳さんと盆栽プロデューサーの小島鉄平氏による対談を通じて、伝統文化の本質を大切にしながら、時代に合わせた発信や価値の伝え方の重要性について学びました。

修了式では、シークレットゲストの武田鉄矢さんが登壇し、最後は代表曲「贈る言葉」を会場全体で大合唱するなど、2日間の学びと仲間との絆を実感する感動的な締めくくりとなりました。

今回のサマーコンファレンスで得た学びや多くの出会いを、尾道のまちとひとの未来づくりへ生かし、今後の青年会議所活動に取り組んでまいります。

(記事：セクレタリー 梅本佳克)



委員会中間報告

未来創造委員会

5月の家族会では、牧場体験やBBQを通じて、会員とご家族に笑顔あふれる時間を過ごしていただきました。6月例会では、空き家を地域資源として捉え、尾道の将来を考える学びを深めました。行事を重ねるごとに委員会の結束と熱量も高まっており、この勢いを10月の担当例会と本事業につなげてまいります！

(記事：未来創造委員会 委員長 福森 森大)



社会開発委員会

社会開発委員会委員長の塚本です。本年度、当委員会では2月例会、尾道みなと祭、祇園祭を担当しました。気付けば半年が経過し、時間の流れの早さを感じています。これまでの活動を通じて、多くの方々とのご縁や、地域に受け継がれてきた歴史・文化の大切さを改めて学ぶ機会をいただきました。これから9月例会、本事業、クリスマス会が控えております。支えてくださる皆様への感謝を胸に、委員会メンバーと力を合わせ、まちと人に新たな価値を生み出せるよう、残り半年も一歩ずつ取り組んでまいります。

(記事：社会開発委員会 委員長 塚本 善昭)



地域交流委員会

地域交流委員会は、3月例会やブロック野球大会、地域交流例会を終え、絆は日に日にレベルアップ中。事業はもちろん、アフターにも全力投球で、夜桜の下で語り合ったり、カラオケ対決、「耳をすませば」を観れば青春時代にタイムスリップ。気づけば翌日も余韻に浸っているメンバーもちらほら…。笑いの絶えないこの委員会だからこそ、個性がうまくかみ合い、最高のチームワークが生まれています。残りの活動期間も、最後まで全力で駆け抜け、本事業も最高の思い出にしています！目指せ絆レベル100!!!!

(記事：地域交流委員会 委員長 今城 佑基)



総務広報委員会

総務広報委員会委員長徳岡です。本年度はここまで1月例会、2月定時総会、また5月例会を担当し設えさせていただきました。多くの方の支えの下無事に開催することができましたことを、この場を借りて再度厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

毎月の例会設営・運営、JCライフ制作にSNS運用等の広報活動と、委員会の業務は多岐にわたり大変な日々を過ごしておりますが、優秀なメンバーに助けられ、委員長である私が一番不出来ながらもどうにか事業を進めることができております。現在は総務と広報の業務をこなしながら本事業実施、完遂に向けメンバー一体となって準備を進めております。こんな自分でも支えてくださるメンバーへの感謝の気持ちを忘れず、力を合わせて事業を成功させ、尾道の魅力を少しでも広めていきたいと思っておりますので、これからも引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

(記事：総務広報委員会 委員長 徳岡 万里)



会員能力向上委員会

会員能力向上委員会 委員長の徳永です。4月公開例会「超一流の伝える力」では、多くの皆様に支えていただき、無事に開催することができました。ご協力いただいた皆様に、委員会を代表して心より感謝申し上げます。

当委員会では、事業の準備や委員会活動を重ねる中で、メンバー同士が互いの考えや価値観を知り、少しずつ率直に意見を交わせる関係が築かれてきました。私自身も、メンバーの前向きな姿勢や支えに、日々多くの力をもらっています。

現在は、夏期講習と本事業の実施に向けて、委員会メンバー丸となって準備を進めています。思うように進まない場面もありますが、委員会テーマである「心を燃やす」のもと、メンバーそれぞれの力を生かしながら、参加される皆様にとって実りある事業となるよう取り組んでまいります。

年度後半も、委員会メンバーとともに楽しむ気持ちを忘れず、最後まで全力で駆け抜けてまいりますので、引き続きご指導とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

(記事：会員能力向上委員会 委員長 徳永 雅之)



編集後記

梅雨も明け、本格的な夏の暑さを感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。最近、地震や大雨などのニュースを目にするたび、災害はいつ、どこで起きてもおかしくないと改めて感じます。自分にとって特に記憶に残っているのが、平成30年7月の西日本豪雨災害です。尾道でも断水や道路の寸断が起こり、当たり前の日常が突然変わってしまうことを実感しました。あれから8年が経ち、当時は強く意識していた防災への意識も、少しずつ薄れているように思います。自宅の備蓄品や避難場所、家族との連絡方法などを改めて確認し、身近なところから備えを見直してみようと思います。まだまだ暑い日が続きますので、皆様も体調には十分お気を付けください。

(記事：沼尾 一)

HP

Instagram

